

桐橋順一 （たきはし じゅんいち） 歌人。明治二十八年一月十二日大阪市京區博愛町生れ、昭和十四年五月七日歿（一九五一年）。筆名徳積肇。神戸高等商業學校を経て、昭和五年東京一ツ橋商科大學本科卒。野田醤油株式会社勤務。翌年東京赤坂歩兵第一聯隊の幹部候補生として入隊。十二年召集、加納部隊補充將校となり上海上陸。爾後各地轉戦の末、江西省南昌縣周家に於ける交戦中、迫撃砲彈を受け戦死。同日特旨を以て歩兵大尉に進級。

出征後の中支戦線に於ける歌作、陣中日誌、消息を収めた遺稿集『散華』(市山盛雄編、昭和十五年八月五日砂子屋書房)は、從兄の當る洋畫家足と源一郎装幀。

